



学校祭・新しい能力を発見

それぞれに燃えた学校祭も無事終わりました。先日の学校祭を見ていて様々な場面で皆さんの新しい能力を発見しました。普段は教室の中で、どちらかといえば受け身の皆さんの姿しか見ていませんでした。しかし、生徒会活動の中で自分達の創意工夫で積極的に自ら前向きに関わってきた皆さんの姿勢やその成果を見ると、その発想力やその成果にこんな能力があったんだと感心することが多くありました。また若さのエネルギーに感心させられました。

確かに中にはあまり時間や手が入っておらず未熟さを感じさせるものも少なくありませんが、発想力やアイデアに皆さんの可能性を感じさせられました。開催式のオープニング映像、生徒会企画映画、3Gのクラス発表の「映像」などはさすが映像世代の皆さんならではの企画だと感心しました。3C,3Dの踊りも素晴らしかったですね。まだ沢山感心したものがありました。皆それぞれいざとなれば素晴らしい能力と可能性を持っているなと思いました。

普段は見せない個々人が持つそうした才能、多分自分でもこれまであまり気がついていなかったかもしれませんが、そうしたものにもっと自信を持ってこれからもそれぞれの持つ才能を磨いて行って欲しいものです。そのためにも自ら前向きに積極的に色々なことに関わるなかで、いつしかこれまで隠れていた新しい自分の才能を発掘し、そこに自信を持ちさらに自分を高めて行かれるものと思います。

また自分一人だけでは出来なかったことでも皆で知恵を出し合い協力し合うと、よりすぐれたものが出来上がるということも多分皆さんが今回感じたことでしょう。この経験を青春のページのよき思い出として、それぞれの今後の生きる力に繋げて行って欲しいものです。

進学者は願書提出期限に注意！

先日進学希望者のある生徒が、一般推薦の願書を指定校の願書と勘違いし指定校推薦の提出期限を見逃し、指定校推薦に応募できなかったということがありました。やむなく一般推薦で書類を出すことになりました(指定校推薦の願書は学校だけに来ていて、個人で取り寄せは出来ません)。他にも提出期限ぎりぎりの前日に気がつき、急遽書類を取りそろえかろうじて間に合わせた生徒もいます。中には封筒の中に入れるべきものを一部忘れて入れなかったという生徒もいるようです。

進学者は基本的には書類の提出等は全て個人で行わなくてはなりません。本人がしっかりしていないとこうした事例の二の舞になる危険性があります。進学希望者はもう一度自分の受験する学校の書類を確認して、提出期限や提出書類等をきちんと確認し手落ちのない様に心がけましょう。まして担任に書いてもらうべき書類は早めをお願いしておきましょう。

学校祭も終わりました。読書の秋を迎え、自分の教養を付けるよう心がけましょう。

